

# 日釣工 2015 フェスティバルは1月末に

## ライジヤケ安全啓発WG新設

（一社）日本釣用品工業会（島野容三会長）では、第三回理事会を九月二十六日（木）午後二時から、東京・八丁堀の日本フィッシング会館で開催した。つり環境ビジョンの事業運営や、ジャパンフィッシングフェスティバル2014（国際フィッシングショー）の出展申込状況などが各委員会から報告されたほか、ライフジャケット着用率アップを目指すワーキンググループを新たに設置することにした。また、組織や今後のフェスティバルなどに関する課題を話し合った。その結果、会期の見直しを審議し、2015年は一月末の開催を決定した。

### ◇島野会長の挨拶

理事会では、はじめに島野容三会長が挨拶し、国内の景気はアベノミクス効果により、若干プラス傾向が続いていることを指摘し、釣り業界にはタイムラグはあるが、これからの回復に対する期待感を示した。続いて、議長に島野会長を指名し、議案の審議に移った。

### ◇つり環境ビジョン委員会報告

事務局から「つり環境ビジョン」事業への参加状況（会員および非会員）について報告があったほか、同事業収支の通期見込について説明した。

### ◇JAFF委員会報告

同委員会の加藤誠司委員長からジャパンフィッシングフェスティバルに関する報告があった。出展者募集説明会を東京（八月八日）と大阪（八月九日）で開催し、両会場合わせて五十一社六十名が参加。フェス

また、（公財）神奈川県栽培漁業協会の今井利為専務理事（水産学博士）が出席し、同事業の優先三事業の一つである放流に関する報告をした。既報のように、八月二日に東京湾口ハマダイ二十万尾を放流したが、その手法や作業の様子などを説明した。

また、釣糸WGは、釣糸JAFS基準の遵守に事務局から、新たなワーキンググループ（WG）として、「ライフジャケ」の設置について説明があった。釣糸WGは、加藤の製品安全ガイドライン（案）を作成し、業界に発信する。

また、釣糸WGは、釣糸JAFS基準の遵守に事務局から、新たなワーキンググループ（WG）として、「ライフジャケ」の設置について説明があった。釣糸WGは、加藤の製品安全ガイドライン（案）を作成し、業界に発信する。

### ◇規格・安全委員会報告

また、釣糸WGは、釣糸JAFS基準の遵守に事務局から、新たなワーキンググループ（WG）として、「ライフジャケ」の設置について説明があった。釣糸WGは、加藤の製品安全ガイドライン（案）を作成し、業界に発信する。



来年のフェスティバル出展申込状況も確認

性に関する意識調査を実施するほか、今後の作業日程に関して報告した。◇企画プロジェクト活動報告 大村一仁リーダーから、JAFのあり方、釣り業界全体の未来像について説明や報告が行われた。この春に開催したジャパンフィッシングフェスティバル2013終了後、同委員会では反省会を行い、出展社数や来場者数の推移、来場者・出展企業等へのアンケートおよび同時期に開催された他のイベント等の内的・外的要因などについて議論した。その結果、会期を三月二日横濱で開催可能という情報を得ていると説明した。

「より広く」「より深く」施すほか、今後の作業日程に関して報告した。◇企画プロジェクト活動報告 大村一仁リーダーから、JAFのあり方、釣り業界全体の未来像について説明や報告が行われた。この春に開催したジャパンフィッシングフェスティバル2013終了後、同委員会では反省会を行い、出展社数や来場者数の推移、来場者・出展企業等へのアンケートおよび同時期に開催された他のイベント等の内的・外的要因などについて議論した。その結果、会期を三月二日横濱で開催可能という情報を得ていると説明した。

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。

◇市場調査委員会報告 宮澤政信委員長から、第十七回「釣用品の国内需要動向調査」実施について説明があった。具体的には、①回答率アップのための対策および調査内容改善策、②トレンド調査の対象を「ソルトウォーター」とする、③女性

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。

また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。また、開催時期については来場者の「新製品を見たい」という要望に合わせるため、再考することもあると述べた。



島野容三会長